

Beautiful nature is our treasure

とくしま  
**徳島の海を守れ**

だい さく せん  
**大作戦**

しぜん わたし たからもの  
**美しい自然は私たちの宝物**

環境学習動画「徳島の海を守れ大作戦」（15分）の解説及び活用方法について

令和5年2月

徳島県危機管理環境部環境指導課

## ●はじめに

世界的に海洋ごみが問題になっていることは周知のとおりです。徳島県も例外ではなく、私たち県民が一丸となって取り組まなくてはなりません。それは、海のごみは沿岸部だけの問題ではなく山間部にも遠因があるからです。私たちの生活から出る、プラスチックをはじめとする様々なごみは、ふとしたことで自然界へ投げ出され、長い年月を経て海へ流出し、漂い続けます。海へ流出したごみは、捨うしか解決の方法がありません。そのため、これ以上流出しないように食い止め、美しい海岸を守っていくためにこの環境学習動画を制作しました。この動画によって子どもたちが学習し、海や自然を大切にする大人へと成長することを願っています。

## ●動画のストーリー

海でカヤックを一緒に楽しんでいた二人女の子とお姉さんが、海岸に漂着しているたくさんのごみを目の当たりにする。「これら海のごみはどこから来るのか。」それを探るための旅が始まる。

三人がたどり着いた場所は、海から遠く離れた山の中。そこで、投棄された大量のごみを発見する。山に投棄されているごみをはじめ、生活から出るあらゆるごみが川に流され、海へとたどり着いていることを知る。その後、「海のごみを減らすにはどうしたら良いのか。」、「既に海を漂うごみはどうしたら良いのか。」その解決方法を探るために再び海へ戻り、海洋環境整備船が活動していることやボランティアによる海岸清掃が行われていることを学んでいく。

## ●動画の活用方法

この動画は、主に、小学4年生から中学生までを対象として制作し、四章から構成されています。

海のごみの種類、発生源、及び解決方法などを、アニメーションを交えてわかりやすく解説しており、動画内に **4箇所**の**発言コーナー**を設けています。これは、子どもたちの持っている知識をアウトプットし、クラス内で共有することで、学習効果の定着とディスカッション能力の向上を目的としています。次項に、詳細を記載しておりますので、参考にいただき、動画の再生を一時停止して御活用ください。

また、環境学習パンフレット「徳島の海を守れ大作戦」（令和5年2月徳島県環境指導課発行）も、併せて学習に御活用ください。

### 【第一章】(0:10～2:56)『徳島の美しい自然』

徳島の美しい自然を紹介し、その魅力を伝えています。

### 【第二章】(2:59～5:47)『海の現実』

海岸に漂着している、海洋ごみの姿や種類を伝えています。

### 【第三章】(5:50～11:48)『海のごみはどこから来るのか』

生活から出るごみが、海洋ごみの発生原因の一つであることを伝え、解決方法を紹介しています。

### 【第四章】(11:51～14:51)『私たちができること』

海洋ごみの解決方法の一つとして、清掃活動の大切さを伝えています。

● 4 箇所の発言コーナーについて

発言コーナーでは、以下のとおり質問を投げかけます。動画の再生を一時停止し、それぞれ5分程度の質問時間を設けてください。各質問アニメーションの後には、3秒ほどブラックを設けています。

1. 第一章（2：46）

『どんな徳島県の自然の風景を知っていますか？』

子どもたちが知っている、徳島県の自然を尋ねてください。子どもたちが、新たな徳島県の魅力を発見することにつながります。



2. 第二章（5：36）

『海のごみはどこから来ていると思いますか？』

子どもたちに海洋ごみの問題となっている原因を、一緒に考えさせてください。様々な原因を想像し、話し合うことで、知識の定着につながります。



3. 第三章（9：54）

『身の回りにプラスチックでできている物はどんなものがありますか？』

子どもたちに、身の回りにあるプラスチックでできている物を探してもらい、尋ねてください。想像を超える量のプラスチック製品があることへの驚きと、ごみ問題への気づきにつながります。



4. 第三章（11：41）

『海洋ごみ問題を解決するためにどんなアイデアが思いつきますか？』

常識の枠を越えた子どもたちの柔軟な発想力を引き出し、発表させてください。発表の後には、たくさん褒めてあげてください。それが学習の原動力になり、子どもたちは将来実現させる可能性を秘めています。



●最後に

これまでに、徳島県の小中学校等で100回を超える環境学習の出前授業を行なってきました。多くの子どもに共通することは、徳島県の自然や海について、あまり知らないということです。学習や体験を通じてそれを誇りに思うことができれば、好きな物は大切にすると同じように、おのずと環境保全のための思考と行動が形成されると考えています。徳島県で育った子どもたちみんなが環境への意識を高め、いつの日か地球環境のために世界へ羽ばたき、活躍してくれることを願っています。

徳島県環境アドバイザー 石井友規